

平成19年柴田町議会報告会報告書

1. 開催状況

開催日	開催時間	開催会場	参加人数
平成19年 5月20日(日)	15:00～17:00	柴田町保健センター(4階会議室)	21人
	15:00～16:47	槻木生涯学習センター(3階研修室)	47人
	15:00～17:00	船迫生涯学習センター(2階会議室)	23人
5月27日(日)	15:00～17:10	農村環境改善センター(1階研修室)	9人
	15:00～16:15	西住公民館(ホール)	9人
	15:00～17:00	船岡生涯学習センター(2階和室)	14人
計			123人

2. 意見・要望等

(議会報告会当日に回答したものを除き、平成20年議会報告会で報告する項目)

(1) 議会に対する意見・要望等(回答は別紙1のとおり)

開催日	開催会場	対象地区	担当班	意見・要望等件数
平成19年 5月20日(日)	柴田町保健センター	船岡小学校区	1班	6件
	槻木生涯学習センター	槻木小学校区	2班	9件
	船迫生涯学習センター	船迫小学校区	3班	6件
5月27日(日)	農村環境改善センター	柴田小学校区	1班	7件
	西住公民館	西住小学校区	2班	2件
	船岡生涯学習センター	東船岡学校区	3班	2件
計				32件

(2) 町長部局に対する意見・要望等(回答は別紙2のとおり)

開催日	開催会場	対象地区	担当班	意見・要望等件数
平成19年 5月20日(日)	柴田町保健センター	船岡小学校区	1班	2件
	槻木生涯学習センター	槻木小学校区	2班	5件
	船迫生涯学習センター	船迫小学校区	3班	6件
5月27日(日)	農村環境改善センター	柴田小学校区	1班	9件
	西住公民館	西住小学校区	2班	4件
	船岡生涯学習センター	東船岡学校区	3班	10件
計				36件

別紙 1 議会に対する意見・要望等

開催日 / 5月20日(日) 会場 / 柴田町保健センター 対象地区 / 船岡小学校区 議会			
No	意見・要望等	回答担当	回 答
1	議会活性化の項目で、住民の声を聞ける仕組み、議会アンケートが未実施ということなので取り組んでほしい。	議会運営委員会	議会アンケートは今後実施する予定ですが、議会内でその内容や方法等を検討する必要があり、実施時期は未定です。
2	議員の方は先進地事例のところに行って勉強しているので、私たちの住民自治条例の会をご指導してもらえればありがたいと思います。	議会運営委員会	議会としては、当該条例が町長から提案されれば、議会の場で十分に議論したいと考えています。
3	議会報告会は今後とも定期的に続けてほしい。	議員全員協議会	今後も継続して実施していきます。
4	議会アンケートの項目の中には、住民の意思をよく吸い上げられるような項目を入れていただきたい。	議会運営委員会	議会アンケートは今後実施する予定ですが、議会内でその内容や方法等を検討する必要があり、実施時期は未定です。
5	模擬議会の開催を検討していただきたい。	議会運営委員会	模擬議会開催の主体性は町執行機関となるため、今後協議をしながら検討していきます。
6	議会報告会の会場の区割りが大きいので、もっと小さくできないか。	議員全員協議会	今回の議会報告会は小学校区単位で実施し、初回にもかかわらず延べ123名の方々に参加していただきました。 当面は現行の区割りで継続してみて、状況を見ながら見直しを図っていきます。

開催日 / 5月20日(日) 会場 / 槻木生涯学習センター 対象地区 / 槻木小学校区 議会			
No	意見・要望等	回答担当	回 答
1	一般質問しない議員がいる。議員は半分でもよい。人数が適正でないのではないか。	議会運営委員会	現在、議会内に「議員定数報酬等調査特別委員会」を設置し、議員定数について審査しており、その結果は平成20年第1回定例会で報告される予定です。
2	災害が発生したときに現地に來るのが議員の役目ではないか。人命に関わることを優先してもらいたい。	議会報告会実行委員会	ご意見として承ります。
3	議会は執行権がないが、議決機関なので議員の方から提案して働きかけをしていただきたい。	議会報告会実行委員会	ご意見として承ります。
4	議会報告会は良いこと。來ている人は話がしたい。聞きたいことがあって來ている。継続してほしい。	議員全員協議会	今後も継続して実施していきます。
5	委員会の議事録を公表してほしい。	議会運営委員会	現在、本会議の会議録は町のホームページや冊子で町施設に配布する等により公開していますが、委員会の会議録は公開していません。 予算・決算審査特別委員会の会議録は、調製済みのため、今後議会事務局で公開していきます。 また、それ以外の委員会については要点記録のため、議長に報告される報告書を公開していきます。
6	請願・陳情・意見書は紹介議員がいないとできないが、その窓口をつくれぬか。	議会運営委員会	地方自治法では、請願書は議員の紹介により提出しなければならない旨規定されており、一人以上の紹介議員が必要です。また、その窓口については、議員個人々の当該請願の願意に対する賛否や紹介議員になる意思の確認、調整ができないこと等によりその設置は困難です。
7	議会報告会はもういい。議員が全員出ることはない。	議員全員協議会	議会報告会は、町民の意見・要望等を議会が直接聴取する大切な機会ととらえており、今後も継続していきたいと考えています。実施方法や内容については今後も検討していきます。
8	町全体の説明ではなく、槻木地区の課題を説明してほしい。	議員全員協議会	議会報告会は町全体で考えていますが、地区ごとに特徴的な課題などがありますので、それらの項目も含めて説明していきます。
9	議会の議決が生活にどう関わるか説明してもらった方が議員の活動もわかっていい。	議員全員協議会	特に住民に大きくかわる事項の議決があったときは、「しばた議会だより」でお知らせするよう努めます。

開催日 / 5月20日(日) 会場 / 船迫生涯学習センター 対象地区 / 船迫小学校区 議会			
No	意見・要望等	回答担当	回答
1	柴田町の議員報酬は近隣の町村に比較しても高い。議会の定数報酬等調査特別委員会の設置時期は遅いが、主旨に沿って検討してもらいたい。	議会報告会実行委員会	ご意見として承ります。
2	住民自治基本条例は町民の生活に密着した政策なので、条例は首長提案でなく、議員主導で具体化すべきでないか。	議員全員協議会	住民自治基本条例については、議員の間にもいろいろな意見があります。条例をつくるにしても、まず「どういう町をつくるのか」、それが大事なことだと思います。行政と議会と住民とがお互いに意見を出し合って方向性を出すことが必要ではないか。そういう方針を決めないで条例をつくることを急いでいるのは、責任のあることではないと思います。したがって、いま議会として基本条例の策定にかかわるのは難しいことです。
3	地方分権の時代になったのですから、議会は住民の代表機関として、自ら改革を課し、自ら地域の課題を見据えて解決していくという政策機能を発揮してもらいたい。	議会報告会実行委員会	ご意見として承ります。
4	議会報告会の時間はなぜ午後3時なのか。	議員全員協議会	今回の実績を検証した結果、次回は日曜日の午後1時30分から開催したいと考えています。
5	議員の一般質問と町長の答弁を聞いていると、我々住民が考えていることと一致しないことがあるんですが。	議会報告会実行委員会	ご意見として承ります。
6	議会報告会の開始時間は、大体13時がよいのではないか。それが駄目なら夜間でもよい。	議員全員協議会	今回の実績を検証した結果、次回は日曜日の午後1時30分から開催したいと考えています。

開催日 / 5月27日(日) 会場 / 農村環境改善センター 対象地区 / 柴田小学校区 議会			
No	意見・要望等	回答担当	回答
1	議会報告会を事前に周知徹底してほしい。また、開催時間の再考を考えてほしい。	議員全員 協議会	今後より一層PRに努めます。 また、今回の実績を検証した結果、次回は日曜日の午後1時30分から開催したいと考えています。
2	入間田内海道へ上っていく所で「落石注意」とかの看板があるが、いつどうなるのか、どうするのかまったくわからない。対策をどうするのか具体的に教えてほしい。また、五間堀川にかかっている橋の前後の「凹凸あり」の看板も同様であり、怪我でもしたら大変なので考えてほしい。議会でも見て、考えてほしい。それと、あっちこっち杭を打って板で地崩れ防止の箇所があるが、いつまでもそのままになっている。議員もわかっているのか。地元の声をよく聞いてほしい。	産業建設 常任委員会	落石防止策として、落石の恐れのある箇所をネットで覆う方法が考えられますが、そのためには地上の立木等を伐採しなければならず、その他の方策もあわせ慎重な検討が必要と思われるので、町当局とも協議をしながら対処していきたいと考えています。 また、入間田20号線中瀬橋の舗装段差については、必要な都度適切な応急措置をしているところですが、軟弱地盤のためいたちごっこの状態となっています。抜本的な改善策について、町当局に検討を要請していきます。
3	議会報告会はいいことなので、今後も続けてほしい。	議員全員 協議会	今後も継続して実施していきます。
4	議員を減らせという人もいるが、人口が減っているわけでもないし、減らせば住民の声が届かなくなる。減らせばいいというものではないと思う。	議会報告 会実行委員会	ご意見として承ります。
5	参加者が少なかったのは、周知不足もあったのではないのか。宣伝カーなどを走らせてPRすることなどもいいのではないのか。	議員全員 協議会	今後、より一層PRに努めます。
6	太陽の村に立派な施設や新しい風呂もあるが、利用方法を考えて生かした使い方はできないものか。議会も道の駅とか考えたらどうか。	産業建設 常任委員会	現在、太陽の村は、指定管理者である「自然休養村太陽の村運営組合」により運営されています。 組合では、地産地消推進への取り組みや体験学習、各種イベントの開催等により利用者の増加策に取り組んでおり、また、今後「体験農業」等新たな事業の導入も検討しています。議会としても施設の

			活用策について町・組合と一緒に知恵を出していきたいと考えています。 また、風呂については、土・日の日帰り利用については予約制となっていますが、今まで利用実績はありません。
7	町では文化財のPRが足りないのではないか。また、年5,000円位の管理費ではどうしようもない。文化財対策をしっかりとしてほしい。看板は町道には立てられないと言われた。文教委員会でも見てほしい。	文教厚生 常任委員会	柴田町の文化財は国指定から町指定まで全町にわたって37件に及んでおり、町としても、町内各所めぐりや郷土館の催物などを通じてPRに努めていますが、今後も郷土の歴史や伝統について、より多くの町民に知ってもらえるよう努力が必要です。 また、これら文化財の保存管理については、それぞれの所有者の好意によって管理、維持されている現状であり、今後それら文化財に町として何ができるか、それぞれ個別に検討していく必要があると考えます。

開催日 / 5月27日(日) 会場 / 西住公民館 対象地区 / 西住小学校区 議会			
No	意見・要望等	回答担当	回答
1	議会傍聴の心得で下駄を履いてきていけないのはわかるが、杖はどうか。また、床がゴトゴトと音がする。	議会運営 委員会	議会傍聴規則(平成19年1月1日全面改正)では「銃器、棒、つえその他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼす恐れのある物を携帯している者」は傍聴席に入ることができないと規定しておりますが、これは加齢等身体的に必要な方を想定しているものではありません。そのような方は、議会事務局に申し出てから傍聴席に入場するようお願いいたします。 また、傍聴席の床については、平成18年度で補強工事を行い改善されました。
2	議会だよりはカタカナが多く、読みにくい。どういう意味か載せてほしい。	議会広報 特別委員会	できるだけ用語解説などを掲載していきます。

開催日 / 5月27日(日) 会場 / 船岡生涯学習センター 対象地区 / 東船岡学校区 議会			
No	意見・要望等	回答担当	回答
1	地元議員が議会報告会に参加する形がよいのではないかと。	議員全員 協議会	議会報告会の開催趣旨を踏まえ、班編成についてどのような形態が望ましいか、今後検討していきます。
2	議会報告会は日曜日を避けて、月曜日の夜がよいのではないかと。	議員全員 協議会	今回の実績を検証した結果、次回は日曜日の午後1時30分から開催したいと考えています。

別紙 2 町長部局に対する意見・要望等

開催日 / 5月20日(日) 会場 / 柴田町保健センター 対象地区 / 船岡小学校区 町政			
No	意見・要望等	回答担当	回 答
1	4万人の町で図書館がないのは、この10年間で何をしていたのか問われるのではないかと思います。	生涯学習課	<p>平成8年度に(仮称)柴田町中央公民館建設構想とともに柴田町図書館建設構想が出されましたが、平成11年度に基本設計の段階で、町議会全員協議会において町財政状況等を考え建設延期の決定がなされました。その後、平成14年度に「柴田町に図書館がほしい会」から「柴田町図書館研究会設立に関する請願書」の提出があり、平成14年第1回定例会で文教厚生常任委員会に付託された請願書については、「趣旨採択すべきもの」との委員会報告を受け、平成15年度から2年間にわたり「図書館研究会」を設置し、「公立図書館の望ましい姿について」の調査報告を受けております。</p> <p>町としては、図書館が建設できない財政状況であっても平成17年度に「子ども読書活動推進計画」を策定し、平成18年度から計画を推進する「子ども読書活動推進会議」を設置しております。また図書室ボランティアの育成による公共施設図書室の充実を図ってきました。</p> <p>財政再建の中でも新たに住民への図書館サ - ビスの提供と機能充実を目指して、既存の公共施設を活用した公立図書館設置について調査する「まちの図書館設置検討会」を期間は平成19年10月から平成20年9月までの1年間として立ち上げました。検討会の報告を受けて町の具体的な施策として財政担当との協議を進めていきます。</p>
2	煙草を吸う人が役場庁舎の表で吸っていたのですが、これはどこで決めたのでしょうか。以前は旧食堂に喫煙所は決まっていた。たばこ税が町に2億円から入ってきているので、せめて分煙とかの手段を講じてほしい。	企画財政課	<p>平成15年5月1日に健康推進法が施行され、受動喫煙の防止が環境整備の一環になりました。多数の人が利用する施設では、施設の管理者は、受動喫煙の防止に努めなければならなくなり、柴田町でも関係施設の禁煙化を進めてきました。</p> <p>本庁舎では、以前は旧食堂を来客者の喫煙場所としていましたが、町民ホールにタバコの臭いが流れにくるとの苦情があり、平成19年4月1日から庁舎内の全面禁煙を実施しました。</p> <p>せめて分煙とか手段はないかとのお話ですが、法の趣旨を勘案して、庁舎においても分煙が可能かどうか検討します。</p>

開催日 / 5月20日(日) 会場 / 槻木生涯学習センター 対象地区 / 槻木小学校区 町政			
No	意見・要望等	回答担当	回答
1	羽山荘廃止について、利用者の不満は把握しているか。	健康福祉課	<p>高齢者が家に引きこもらず、元気に生きがいくりと社会参加を行うことは、介護予防を初め社会利益にかなうものであり、その意味からも、これまで柴田町老人憩の家「羽山荘」の果たしてきた役割については、大きいものがありました。</p> <p>「羽山荘」廃止後、活動してきたサークルが継続して活動が行えるよう町内の生涯学習施設等の利用を図りながら、地域密着型の高齢者活動への移行を進めております。移行を進めるうえで激変緩和策を講じる必要があると考え、暫定的な生涯学習施設等の使用料免除やマイクロバスによる輸送手段の確保などの支援策を講じているところです。</p> <p>現在のところ、これら支援策を講じていることから利用者からの不満等はないものと考えておりますが、今後、不満要望等が寄せられた時点において、誠意をもって対応していきます。</p>
2	さくらまつりの駐車場料金について、金額はどうだったか。人件費はいくらかかったか。もうさくらまつりには行きたくないという声もあったのではないかと。菊まつりでもとるのか。	地域産業振興課	<p>今年度のしばた桜まつりから、交通渋滞対策や駐車スペースの確保、安全な車の誘導及び駐車場の整備・施設の充実を図るため、船岡城址公園内第1駐車場の利用者の方々から、サービスの対価として駐車協力金の負担をいただくことになりました。</p> <p>駐車協力金の負担をいただいた車両は、大型バス224台、マイクロバス52台、自家用車6,766台で、駐車協力金の総額は4,159,000円となりました。</p> <p>この中から交通警備・協力金徴収等の必要経費3,159,000円を差し引いた1,000,000円を今後、船岡城址公園の環境整備を図るため、駐車場整備や老木化が進んでいる桜の保護等に充てていきたいと考えています。</p> <p>「もうさくらまつりに行きたくない」という声があったかどうかではありますが、そのような声があったかどうか確認しておりません。菊まつりでも駐車場料金をとるのか、ということですが、駐車協力金については、しばた桜まつり以外負担していただく計画は現在のところありません。</p>
3	羽山荘廃止に伴うゲートボールについて、農村環境改善センターではコートがまだ整備されていない。サークルでは活動を停止していて、場所	健康福祉課	<p>柴田町地域福祉センター隣接地にゲートボールコート2面を6月15日まで整備を完了しました。旧羽山荘のゲートボールサークルには、7月活動日から利用されております。</p>

	探しをしている。町の方でも早急に整備をしていただきたい。		
4	<p>さくらはソメイヨシノだけでなく、町でも桜の会などと一緒に研究をして、長い期間花が見られるようにしていただきたい。</p>	地域産業振興課	<p>さくら名所100選の船岡城址公園と白石川堤には、花見時期に全国各地から約20万人の観光客が訪れます。</p> <p>桜の時期だけでなく、四季を通じていろいろな花が楽しめる美しい空間を創造するために、町民の皆様と協働して、白石川親水公園と船岡城址公園をレンギョウや紅梅などで埋め尽くす「花咲山構想」を推進し、柴田町の美しい景観に磨きをかけ観光資源としての価値を高めていきます</p> <p>平成18年度においては、白石川堤防右岸や船岡城址公園での植栽活動や「樅ノ木周辺」の眺望、景観を修景するため立木の伐採を実施しています。</p> <p>今後とも、四季を通じて花が楽しめる美しい空間を創造するために、町民の皆様と協働して、花咲山構想に基づき、船岡城址公園等の整備に努めていきます。</p>
5	<p>財政再建で職員数、給与の削減をしているが、平成12年の地方自治法改正で市町村の仕事はふえている。柴田町の全面的な事務の見直しをして、必要なもの、必要でないものを区分けして、必要でないものは止めていただきたい。これは町長と議員だけでなく、各地区も入れて、真剣に考えていかなければならないと思います。</p>	総務課	<p>財政再建プランは、財政再建団体への転落を回避するため、行政のスリム化とコスト縮減を第一の目標に掲げ、議会そして何よりも町民のご理解を頂きながら策定しました。</p> <p>今後も、プランの推進状況などをお示しするとともに、町民懇談会などを通して、町民のご意見を頂きながら推進します。</p> <p>また、各種事務事業につきましても、慣例にとられることなく「真になくてはならない事業」なのか、「やらないよりやったほうが良い事業」なのか等、毎年度の予算編成時に見直しを行います。</p>

開催日 / 5月20日(日) 会場 / 船迫生涯学習センター 対象地区 / 船迫小学校区 町政			
No	意見・要望等	回答担当	回答
1	柴田町の議員報酬は近隣の町村に比較しても高い。町長は議員報酬が妥当なものなのか、早期に特別職報酬等審議会を開いて諮問してもらいたい。	総務課	議員定数の見直しも視野に入れ、類似団体と比較しながら、適正な報酬額について検討していきます。報酬等の条例を議会に提出しようとするときは、予め、審議会の意見を聴くこととなります。
2	町長は全行政区での地域防災組織を進めています。地域防災計画は19・20年度で見直すと言っていますが、しかし行政区に対しては防災計画を作れ、作れと言うんです。町は何をするのだろうか。	総務課	柴田町地域防災計画は19年度と20年度の2カ年で全面的な見直しを進めております。各地域で自主防災組織を作っていただき、避難先や避難所までの避難経路、災害に対応すべく1日から2日分くらいの食料の備蓄、非常時の持ち出し品リストなどを、地域の方に啓蒙を図るとともに、避難訓練の実施や災害時の対応マニュアルの作成などを行い、地域の皆さんの「自助」「共助」による被害の減災のため自主防災組織の充実をはかっているところです。
3	地域防災計画書は厚い冊子ですが、住民が使用することから、町民にわかりやすい計画書にしてほしい。	総務課	現在作成中の地域防災計画書は、風水害編と震災編を区別しての計画書となり、500ページくらいになるかと思っております。作成にあたっては、素案が出来上がりましたら行政区長や自主防災組織、婦人防火クラブの皆さんなどからの意見をいただき計画書の作成をしていきます。また、町民に対しては、ガイドブックのような冊子の配布などでの啓蒙を検討しています。
4	各地域の備蓄等については、各行政区にまかせ放しでなく、半分までは町が出せないか提案しているが、回答がほしい。(防災)	総務課	大規模災害により避難所生活を余儀なくされた場合、食料などの生活物資は災害時における救援物資応援協定を締結している業者等から提供されます。しかし、災害発生と同時に物資の提供は困難でありますので、各家庭や自主防災組織などで1日から2日分くらいの備蓄をしていただきたいと思います。 自主防災組織で対応しきれない資材や生活用品等については、年次計画にて各避難所への整備を検討していきます。
5	羽山荘にあったカラオケを船迫生涯学習センターに活用はできないか。	生涯学習課	船迫生涯学習センターは旧式ではありますが、カラオケ機器を備えています。しかし、隣接病院等からの騒音の苦情等もあり、利用制限を行っていることも踏まえて、現在、羽山荘で使用していたカラオケ機器は、施設の廃止に伴い既に農村環境改善センターへ移管し活用され、併せて羽山荘の利用サークルも活用しています。
6	広告宣伝を町の車にシールで貼ったり、柴田町の施設に看板を掲げたりして、収入増を図ったらどうか。	企画財政課	財政再建プランの中でも、財源対策の一環として「公共物・空間への広告掲載」を挙げています。すでに「広報しばた」や「よくわかる町の仕事と予算」の発行につきましては、一定の基準を設けて広告を募集し、広告を掲載しています。今後は、ご意見のように広告媒体を増やす方向で前向きに取り組めます。

開催日 / 5月27日(日) 会場 / 農村環境改善センター 対象地区 / 柴田小学校区 町政			
No	意見・要望等	回答担当	回答
1	農村環境改善センターの遊休地とあるが、ここは柴小地区地域協議会でグランドゴルフをやることに決定している。テニスコートをつくるというが、他の目的に使用する場合は、地元と事前に話し合いをしてほしいと思う。	生涯学習課	<p>柴小地区推進協議会の総会では、当初の計画（ゲートボール場）については、説明してきた経緯がありますが、その後のテニスコートの計画の変更についての説明は、推進協議会関係者にはそのときそのときの状況を話題にはしてはおりませんが、詳細な説明をする機会はありませんでした。グラウンドゴルフの愛好者の方々は、グラウンド部分で活動していることからほとんど影響がないと思われます。</p> <p>今後は、地元で詳細な説明を行いグラウンドゴルフは主に平日活動であることから調整は容易と考えられますので、槻木FCサッカースポーツ少年団との重複しないような調整を図ることでグラウンドゴルフ活動助長に配慮していきます。</p>
2	入間田内海道へ上っていく所で「落石注意」とかの看板があるが、いつどうなるのか、どうするのかまったくわからない。対策をどうするのか具体的に教えてほしい。また、五間堀にかかっている橋の前後の「凹凸あり」の看板も同様であり、怪我でもしたら大変なので、考えてほしい。それと、あっちこっちに杭を打って板で地崩れ防止をしている箇所があるが、いつまでもそのままになっている。	地域産業振興課 都市建設課	<p>「落石注意」の看板については、道路の山側に岩が露出している箇所があり、風化により落石する恐れがあります。大雨時や道路パトロール時に確認していますが、今のところ安全です。自然現象により落石の可能性もあるので、注意して道路を通行してもらうよう立っています。</p> <p>道路整備や治山対策の計画は今のところありません。五間堀の前後「凹凸あり」の看板については、橋は安定していますが、取付部道路の地盤が悪く沈下し急勾配になっているので徐行して走行していただくよう立っています。</p> <p>抜本的地盤改良までの改修は今の町の財政からは難しいので、段差が出るたびに舗装すり付けをしていきたいと考えています。また、板柵で地崩れ防止している道路等についても同様に板柵で補強をしながら維持管理に努めていきたいと思っています。</p>
3	入間田の深町と中瀬の間の道路が1メートルも沈下している所がある。関根堀に土のうを積んだり、重機が通行したりして沈下した。雨が降ると通行不能になるので見てほしい。	都市建設課	<p>大雨時には何時も冠水する所で現地は確認しております。何度か嵩上げはしていますが、地盤が悪く、隣接宅地の影響などから急激に道路を高く上げることもできず不便をおかけしています。</p> <p>抜本的解決は多額の予算と長期になることから、現時点では影響ない程度の舗装嵩上げで浸水の深さを軽減する方向で考えています。</p>
4	幹線道路がヒビだらけなので、入間田20号線をなんとかしてほしい。	都市建設課	<p>入間田20号線は堀ノ内から農免農道まで2車線の道路に整備されましたが、県道までの整備は凍結している状況です。</p> <p>現在の財政状況は国・県・市町村いずれの公共団体も厳しく、ますます要望が高まる福祉・医療・介護サービスへの対応を急がなければなら</p>

			<p>ず、社会資本整備の道路整備は多額の事業費を要することから暫くは実施できない状況です。</p> <p>道路の穴埋めなどの補修の維持管理が精一杯ですので、舗装が破損すれば直営による補修で対応していきたいと考えています。</p>
5	<p>中核病院は対応が悪いという話を聞いているが、医師、看護師が足りないのか。大変だろうが病院に関する情報を出してほしい。バスの話も町長と話したことがあるが、採算の点で大変なのではないか。どうにかならないものか。何で紹介がないと診てもらえないようにしたのか。</p>	町民環境課	<p>中核病院は、主として救急医療と高度な医療及び入院医療を担う病院として、地域の開業医と連携をとりながら診療を行なう役割を持つ病院として、スタートしています。そのため、初期的な医療や日常的な診療については身近な医院で、それ以外の医療については中核病院で診療するという役割機能を、身近な医院と分担しています。</p> <p>そこで、中核病院で受診する場合には、身近な医院からの紹介による予約患者を優先して診療にあたっていますので、紹介状のない方は待ち時間が長くなり不便をかけている状態です。病院の対応についても、社会的な問題となっている病院勤務医や看護師の確保が中核病院でも大きな課題であります。平成 18 年度の入院・外来の患者数は 17 万 1 千人、付き添いや見舞いを含めるともっと多くの皆さんに利用していただいております。特に親切な医療サービスを病院の理念に掲げ病院運営に努めていますが、時として病院内の緊急体制のシフトによる配置や常勤医の欠員・看護師の不足により診療の、関りができずご迷惑をかけていると感じております。ご理解とご協力をお願いします。</p> <p>中核病院では、年 3 回院外広報誌として構成市町全戸に「みやぎ県南中核病院お知らせ」を配布し、病院の情報を周知しています。また、病院専用のホームページも開設されていますのでご覧ください。</p> <p>最後に、バスの運行については、構成市町や病院の財政状況が大変苦しい状況ですので、現状では困難ですので、ご理解ください。</p>
6	<p>雨乞のイチョウに行く所にケヤキがあるが、道路側に被さっているし、傾いているようだが、危ないので対策をしてほしい。</p>	都市建設課 地域産業振興課	<p>雨乞のイチョウの脇にケヤキの木があり、町の銘木・古木 40 選の一本になっています。道路側に被さっているとのことですので、道路の通行に支障がでる場合は所有者に切っていただくようお願いしていきたいと考えています。</p> <p>また、危ないとのことですが、木を支えている根のはりぐあいなど、生態のメカニズム等については見当もつきませんので、ケヤキの木や周囲の異変の兆候があった場合は、道路の安全確保、イチョウの木への影響、建物への影響等が考えられますので関係各課と連携し対策を考えていきたいと考えています。</p>

7	有害鳥獣の対策をしてほしい。カモシカには手を出せないが、サルなどが出るのには対策を。	地域産業振興課	サル対策については、人畜、農作物等に被害が生じた場合、やむを得ず駆除するようになりますが、基本的には、保護しなければなりません。従って、町としては、サルが出没した場合、町職員及び必要に応じ有害鳥獣駆除隊が出動し、対処しています。
8	町では文化財のPRが足りないのではないか。また、年5,000円位の管理費ではどうしようもない。文化財対策をしっかりとしてほしい。看板は町道には立てられないと言われた。文教委員会でも見てほしい。	生涯学習課	<p>1点目の文化財のPRが足りないのではないかと。とのことですが、そのとおりであったと思います。つきましては、今年10月～来年1月まで、町内の文化財の実物や写真パネルの展示をしばたの郷土館で計画しており、現在準備中です。できるだけ多くの町民に文化財への理解を得られるよう努めていきます。</p> <p>2点目の年5,000円位の管理費ではどうしようもない、ことにつきましては、継続的に指定文化財管理費を予算化し、町内18箇所の町指定文化財を管理保護しているのは柴田町独自の施策であり、仙南の他市町では行っていませんので、その点をご理解願います。</p> <p>3点目の看板は町道には立てられないと言われた。文教委員会でも見てほしいとのことですが、町道への看板設置については、道路管理上からの交通安全・環境や設置場所など、柴田町サイン計画に基づいて文化財、観光等を含めて実施できないか関係機関に要望していきます。</p>
9	太陽の村に立派な施設や新しい風呂もあるが、利用方法を考えて生かした使い方はできないものか。(議会も道の駅とか考えたらどうか。)	地域産業振興課	<p>平成18年度から指定管理者制度による管理運営をしています。利用者を増やすために、平成19年3月にホームページを開設、イベント情報等を掲載しインターネットによるPRもしています。</p> <p>今後は、従来行ってきた各種体験教室も継続しつつ、新しい体験教室の開催や各種利用プランによる集客活動を行っていきます。</p>

開催日 / 5月27日(日) 会場 / 西住公民館 対象地区 / 西住小学校区			町政
No	意見・要望等	回答担当	回答
1	地区敬老会助成金をなくして、将来を担う子どもたちに使ってみては。	健康福祉課	<p>地区敬老会助成金については、平成18年度から一人当たり3,000円から2,000円に減額しました。しかし、毎年、敬老会には約3,300人が参加し、高齢者にとっての外出の機会でもあり「閉じこもり防止」に加えて、高齢者同士の交流の場の一助ともなっているようです。</p> <p>本町の高齢者の施策事業が数少ない状況などからすると、せめて現在の事業は継続していきたいと考えています。</p>
2	公民館の指定管理者制度導入をするときは、行政区にすぐ情報を知らせてほしい。	生涯学習課	<p>現在、財政再建プランにおいて、西住公民館、船迫公民館、農村環境改善センター、体育館、野球場等の管理委託（指定管理者制度導入または直営委託）の取り組む方向性を検討し、平成19年度から管理委託を目指す施設に地域住民を採用して配置しております。</p> <p>今後、指定管理者制度導入または直営委託であっても地域と密着した組織を考慮することから、行政区には常に情報提供をしながら進めていきます。</p>
3	街路樹が大きくなって、根が伸び、高さもある。防犯灯も役に立っていない。視界も悪い。葉も落ちている。並木がない方が安全で運転しやすい。検討をお願いしたい。	まちづくり推進課	<p>道路標識は、案内、警戒、規制等の情報を提供することによって、歩行者や車両に対し、交通の安全と円滑な運行を図るために設置されるものです。道路標識が街路樹の枝葉による障害からその役割を損なうことがあってはならないものと考えております。</p> <p>つきましては、安全対策(防犯灯を含め)として、交差点部や見通しが良くないところは、運転手や歩行者の目線にたって植樹帯の剪定や刈込をし、安全確保に努めていきたいと思っています。</p>
4	修理はあまりひどくならないよう、小さいうちに直した方がいい。船岡城址公園の売店の屋根がさびている。	地域産業振興課	<p>船岡城址公園の売店の屋根がさびているということで、ご心配いただき大変ありがとうございます。船岡城址公園の売店等の建物につきましては、昭和45年に放映されましたNHK大河ドラマ「樅ノ木は残った」の当時に建設されたものであり、大変老朽化していますが、その都度補修をしていきたいと考えています。</p>

開催日 / 5月27日(日) 会場 / 船岡生涯学習センター 対象地区 / 東船岡学区 町政			
No	意見・要望等	回答担当	回答
1	私の仕事は外国から企業を誘致する、人を派遣する会社です。私は一民間人なので、企業誘致の話を町へ持っていきたいのですが、誰に聞けばよいのか。	地域産業振興課	企業誘致に係る担当につきましては、地域産業振興課の商工観光班が担当していますので、企業誘致に関する情報がありましたら、是非、情報の提供をお願いします。
2	行革の計画が策定されたが、具体化されているのか否か、我々の要望は数多くあります。その報告は何もありません。計画について、町民に文書でもよいから明確にされたい。	企画財政課	財政再建プランは、議会、そして町民懇談会を介して町民のご理解をいただきながら策定しました。これまで、町の予算や決算については「広報しばた」などの広報紙でお示ししているところですが、今年度から予算の説明書として「よくわかる町の仕事と予算」の中に財政再建プランの具体的内容を分かりやすく掲載した冊子を平成19年度当初に全戸配布しました。 今後とも財政再建プランの推進状況などについて積極的に公開します。
3	土地区画整理組合の寄附について、用途がはっきりしています。使ったのなら使ったで、その金を補充すべきでないか。子どもの交通安全道路整備の指定寄附であり、その回答をされたい。	企画財政課	平成11年度に、下名生剣水土地区画整理組合から寄付金をいただきました。その際に、用排水路に小学生が通学する橋建設の要望があり、当時、事業実施に向けて設計を行っています。しかしながら、寄付金だけでは橋の建設が賄えなかったため現在に至っています。危機的財政状況が続いている現状を回避した後に、再度、事業実施に向け取り組みます。
4	下名生地区では少しの雨でも、排水機場があっても、排水が間に合わず、水があふれてしまうのです。長期的な安全対策が具体化されていません。例えば、雨の場合は避難先が船岡生涯学習センターとか、地元住民はほとんどわかっていません。下名生地区での排水が心配です。	総務課 地域産業振興課	当該地域には、農業用排水施設として、船岡五間堀・三名生排水機場が設置されております。大雨時には排水機場を稼動することで雨水を排水し、農地における被害を防止し、農業基盤の確立と農業経営の安定を図っているところであり、市街地の水害を軽減しています。 当該施設については、あくまでも農業用の排水施設であり、農地における被害防止を図るものであることから、水害が完全に解消されるものではなく、被害を軽減するものです。従って、下名生地区の雨水排水対策については、冠水する箇所について、さらに、排水施設の整備やポンプ設置による強制排水により被害の軽減を図り、地元住民の方々が安全・安心して暮らせる環境づくりに努めていきます。避難所につきましては、船岡生涯学習センターと東船岡小学校が下名生地区住民の指定避難所になっています。住民への周知につきましては、平成15年度に全戸配布しました柴田町防災ガイドブックに掲載しています。また、町のホームページにも掲載していますが、今後も

			町広報誌を活用して周知に努めます。
5	学校の用務員さんが水道修理、重機を借りたいと依頼がありますが、水道修理は教えられないし、重機は役場担当課の了解があれば構いませんが、学校の状況は大変だなあと感じます。子どもたちの安全が大事なので、よろしくお願ひします。	教育総務課	<p>学校に勤務している用務員の仕事については、学校ごとに学校の維持管理や修繕、給食の配膳業務等多岐にわたる仕事内容になっています。今回のご意見にありますように、重機が学校内入ることによる子どもたちの安全確保、用務員が水道の修繕までしなければならない体制についてのご指摘と受け止めます。</p> <p>町の財政が切迫しているとはいえ、用務員が出来る事には限度がありますので、今後、このような事態が発生した場合は、学校と担当課である教育総務課で協議の上、予算措置等をして修繕するよう各学校と連携して対策を進めていきます。</p>
6	住宅建築で家屋を作ったとき、排水路の高さが低くて流れないケースがあります。そのためヘドロが水路にたまっています。建築許可の確認時に排水のレベルについて担当へ指導されたい。	都市建設課	<p>建築確認申請時には便所の種類（水洗・汲み取り）や宅地盤の高低などが記載されますが、汚水や雨水の具体的な処理方法（接続する側溝の深さ等）までは記載事項とはなっていないため明確には把握することが出来ないのが現状です。建築基準法では、“敷地の衛生及び安全”の観点から宅地盤は道路（側溝）より高くすること、敷地から雨水や汚水を排出・処理するための施設を設けることなどが求められており、一般的に大部分の宅地は適合しているものと思われます。</p> <p>一方、柴田町では西住地区、槻木西地区、上大原地区など、元水田地帯や沢部の地盤の悪い所を造成した所もあるため、宅地や側溝が部分的に沈下している所もあります。現在の町財政状況は厳しく、側溝改修が追いつかず、住民の方に定期的に側溝清掃をしていただき、生活環境を良くするため協力をいただいている状況です。建築確認申請時には排水路の流れの悪い箇所などの情報提供をしていきます。</p>
7	新大原の水路について、用水の水路から排水がもどってくるのはどうしてか。ヘドロが水路にたまっています。町にお願いしたら、今年はバキュームカーで汲み取るが、来年からは来ませんと言われてる。町の方で引き続き汲み取り処理をするようお願いいたします。また、用水が排水路へ流れるようお願いいたします。	都市建設課	<p>新大原地区は以前から水田地帯でした。近年開発が進み宅地と水田が混住し、用排水路兼用の水路ですので、家庭からの生活雑排水と農業用用水が一緒に流れている状況です。住居地域と水田地帯が混住しないような土地利用の規制ができない地域ですので、耕作者と住居者との苦情が多い地区になっています。水路のヘドロ等の堆積物については、用排水路を管理しております柴田町土地改良区と相談しながら対応していきます。</p>

8	側溝から虫がわいてくる。町に何度かお願いしたら、ふたや網をかけてもらいました。(4区)そういう場所は何カ所あるのか。現場調査をして対応してもらいたい。	都市建設課	側溝から孵化する虫については側溝に溜まる水の量や流れの強さ、気温など気象条件で異なるようです。昨年、船岡南1丁目山崎山公園下の水路の蓋がグレーチングになっている所に虫が発生しました。産卵のために成虫が入れないようグレーチングに網を設置しました。大きい側溝で、虫が入れる蓋の無いところで、常に水があるところに発生する可能性は高いようです。 4区では今のところ他に情報がありませんが、虫が発生した場合は連絡くださるようお願いいたします。関係各課と連携し対応していきます。
9	にぎやかな町づくりとか、活性化と言っているが、金がないからといって、さくらマラソン大会、菊人形とかがなくなります。金がないのならないで、グループを利用して、ボランティアに参加してもらって、やってもらいたい。町の活性化につながると思いますが。	企画財政課	これまでの減量型改革は限界にあることから、住民との協働という新しい方向性を目指していかなければなりません。そこで、住民が主体となった事業を展開していただくために、NPOやまちづくり団体の創設、指導者の育成や助言に重きを置きながら推進します。 おかげさまで、今回から住民が主体となり実施します大菊花展の開催や、これまでもバンドフェスタ、メタセコイヤの奇跡などにみられる事業が展開されており、今後も町の活性化のため推進します。
10	12A区には2カ所の集会所があります。集会所は指定管理者制度になり、運営費は各々もらっているが、下名生は13万円の赤字になり地元負担をしています。町と協議を続けているが、協定の見直しをしてもらいたい。中名生集会所は屋根の修繕を町にお願いしているが、前向きの姿勢が見られない。	企画財政課	多様化する町民ニーズに効果的、効率的に対応し町民サービスの向上と、経費節減を図るため、平成18年4月から集会所を指定管理者制度に移行し民間委託を推進しました。地域町民皆様のご協力により、民間活力の導入が図られたものと考えます。18年度の各集会所の事業報告書をみると、収支状況は赤字になったところ、黒字で次年度に余剰金を繰り越したところと様々です。協定の見直しについては、まだ指定管理者制度が始まったばかりであり、今のところは状況をみて、必要があれば検討したいと考えます。 また、修繕についてですが、老朽化した集会所からは修繕の要望も多くありますが、限られた予算のため、優先順位と緊急性を考慮して修理しています。